

2017年度事業報告書

一般社団法人北海道こどもホスピスプロジェクト

I 事業期間

2017年4月19日から2018年3月31日まで

II 事業の成果

今年度は、任意団体から一般社団法人化をし、法人化しての初年度となった。法人化するにあたり、篤志家の村上玲子氏に資金提供を受けてのスタート。今年度の事業計画では、年1回の講演会、メンバーの関係病院に声掛けをし病児、きょうだい向けの数回のイベントを実施、広報関係の強化、などが盛り込まれていた。

講演会に関しては、TSURUMI こどもホスピスの立ち上げに関わった大阪市立総合医療センターの岡崎伸先生にお越し頂き、世界初のこどもホスピスであるヘレンハウスの成り立ち、そして TSURUMI こどもホスピスが設立されるまでの経緯などについてご講演頂いた。市議会議員の方も参加するなど、こどもホスピスへの関心の高さをうかがい知ることのできる講演会となった。また、岡崎先生には今後も北海道の事業計画等策定においてご協力を頂けることとなった。

イベントとしては、クリスマス会、音楽遊びの2つを実施した。場を持たない我々としては、今年度北翔大学の生涯学習センターであるポルトの会議室を無償で借りることができ、理事会、イベント等においてご協力頂いた。初のイベントであるクリスマス会は、リースづくりを主な活動として設定したが、内容が少々複雑で、特に肢体不自由の子ども達にとっては難しく、結果保護者が作成することになってしまい、子ども自身が主体的に活動に関わることが難しく課題設定のまづさが際立つ結果となった。今後の活動において、こども達の症状等に応じ、誰もが楽しめる内容設定を心がけることの大切さを学び、二度と同じようなことがないようメンバーで反省会を実施。音楽イベントでは、スヌーズレン的な部屋を設置し、親子でゆっくり過ごすことの出来る時間を提供した。このイベントは、家族それぞれのペースで時間持つことができ大変好評であった。また、ニューヨークでリトミックを学んだ熊谷先生にボランティアで参加して頂き、色々な音色やリズムでこども達に楽しい時間を提供して頂けた。前回の反省をいかし、それぞれの症状にあった遊びを提供することができたことも成功の一因。

また、法人化してすぐに江別ロータリークラブからお声がけ頂き、卓話をさせて頂いた。その場で賛助会員になって頂ける方�数名おり、地道に関係団体をまわりながら理解を求めるこことを今後も続けていきたい。

次年度は、より多くのこどもたち、きょうだい、保護者に家族としての時間を提供できるようイベント数を増やすとともに、こどもホスピスの啓発に取り組んでいきたい。

III 事業の実施状況

1. 講演会等

① 第1回講演会

【内 容】 日本で初めてフリースタンディング型のこどもホスピスを設置したTSURUMI こどもホスピスの岡崎伸先生を招いて、こどもホスピスにおいて大切にされていること、そして今までの病児、きょうだい、ご家族とのかかわりの中で学んだことについてお話を頂いた。北海道におけるアドバイスを今後も頂けることになった。

【実施場所】 ポルト会議室 A

【実施時期】 2017年5月27日

【対象者】 一般市民、こどもホスピス関係者 68名

2. 病児、きょうだい、保護者向けイベント

① こどもクリスマス会

【内 容】 プロジェクト初となるクリスマス会を実施。様々な病気や障がい等とともにいるこども達、きょうだい、保護者の方にご参加頂く。クリスマスリース作り、クリスマスソング、保護者向けのアロママッサージ、最後にプレゼントを渡して終了。

【実施場所】 ポルト会議室

【実施時期】 2017年12月23日（土）

【対象者】 病児、きょうだい、保護者、こどもホスピス関係者 21名

② 音楽であそぼう！

【内 容】 リトミックの専門家である熊谷美江先生にご協力頂き、こども達に様々な楽器に触れてもらったり、色々なリズムに合わせながら体を揺らしたりと、音楽遊びに触れてもらう時間を提供。

【実施場所】 ポルト会議室

【実施時期】 2018年3月25日

【対象者】 病児、きょうだい、保護者、こどもホスピス関係者 18名

4. 卓話等

【内 容】 各支援団体に出向き、北海道こどもホスピスプロジェクト活動を幅広い方々に知ってもらい支援先を増やしていくことを目的とする。

【実施場所】
・江別ロータリークラブ
・国際ソロプチミスト旭川

5.

総会の開催状況

第1回通常総会

【日 時】 2017年4月19日 14時30分から15時00分まで
【場 所】 ポルト会議室
【会員総数】 12名
【出席者数】 12名
【内 容】 第1号議案 2018年度事業報告書承認の件 審議の結果、全員一致で可決承認
第2号議案 2018年度決算承認の件 審議の結果、全員一致で可決承認

5 理事会その他の役員会の開催状況

第1回理事会

【日 時】 2017年4月19日 13時30分から14時15分まで
【場 所】 ポルト会議室
【役員総数】 6名
【出席者数】 6名
【内 容】
第1号議案 2017年度事業計画書承認の件 審議の結果、全員一致で可決承認
第2号議案 2017年度予算承認の件 審議の結果、全員一致で可決承認

第2回理事会

【日 時】 2017年5月27日 13時30分から14時30分まで
【場 所】 ポルト会議室
【役員総数】 6名
【出席者数】 6名（うち電磁的記録による表決者数1名）
【内 容】 第1号議案 今後の活動内容について

第3回理事会

【日 時】 2017年12月23日 13時00分から14時30分まで
【場 所】 ポルト会議室
【役員総数】 6名
【出席者数】 6名（うち電磁的記録による表決者数1名）

【内 容】第1号議案 監事の体調不良による変更について
第2号議案 来年度の活動内容について

第4回理事会

【日 時】 2018年3月25日 13時00分から16時30分まで

【場 所】 こどもホスピス事務所

【役員総数】 6名

【出席者数】 6名（うち電磁的記録による表決者数1名）

【内 容】第1号議案 来年度の事業計画、予算案について

2018年度事業報告書

一般社団法人北海道こどもホスピスプロジェクト

I 事業期間

2018年4月1日から2019年3月31日まで

II 事業の成果

今年度は、一般社団法人化して1年をむかえ少しづつ活動も増えてきた年度となった。これは支援者から仮の拠点施設の提供を頂けたこと、そして活動メンバーに広告会社経営者を迎えたことが大きく、HPの大幅改善、見栄えの良い効果的なチラシ等の作成も自前で出来るようになり、業務に大幅な改善が見られた1年となった。

そして、北海道こどもホスピスプロジェクトの活動を広く知らしめて頂くことを目的として「応援アンバサダー」を設定した。第1号には札幌交響楽団コンサートマスターでヴァイオリニストの大平まゆみ氏に就任頂いた。大平氏には講演会等でウェルカムコンサートでの演奏、自身のソロリサイタルにおいてロビー内でのパネル展や募金活動など、様々なご支援を頂いている。第2号には「あかはなの先生」として知られる昭和大学大学院准教授の副島賢和先生に就任頂いた。副島先生は、夏祭りに東京から足を運んで頂け、自身の講演会等では必ず北海道こどもホスピスプロジェクトについて触れて下さるなど、直接的間接的な支援を頂けている。今後も各界の方に就任頂き、幅広い支援獲得につなげていきたい。

今年度の事業計画の柱でもある北海道内での理解を深める活動の1つとして講演会を3度開催することができた。第2回目は日本で初めてこどもホスピス病棟を開設した鍋谷まこと先生にお越し頂き、こどもホスピスの概念、ホスピス活動で大切にされていることなどを時にはユーモアを交えながらお話を頂いた。地元紙にも取り上げて頂き、私たちも学び多い時間となった。第3回目は共に活動を続けてきている横浜こどもホスピスプロジェクト代表理事の田川尚登氏、事務局の飯山幸恵氏を招き、なぜ活動を始めるに至ったかの経緯、横浜での進捗状況などを伺い、これから活動を本格的にスタートさせていく北海道としてもとても参考となるお話を頂いた。また、次年度から改修工事となる赤レンガ庁舎内でのイベントにも参加させて頂くことができ、ミニ講演会を実施することもできた。アヤキタというAYA世代の支援活動を行っている坪田悠氏を招き、AYA世代の課題等について対談形式でお話を頂いた。イギリス等のこどもホスピスではAYAまで活動範囲を広げていることもあり、今後の我々の活動においてもAYA世代までどのように活動範囲を広げていくべきなのか、参考となるお話を頂けた。

イベントとしては、昨年度のクリスマス会に加え、初めて夏祭り、ハロウィンイベントを

企画し、全てを仮の拠点施設を活用し実施した。夏祭りには遠く東京、大阪の病児も参加してくれ、初めて北海道に来られた家族もいた。このように各地にこどもホスピスが活動を開始することで、病児の活動の幅が広がることの1つの証左となった。また、応援アンバサダーの副島先生も参加してくれ、病児、きょうだいとクラウンとして沢山の笑顔をうみだしてくれた。ハロウインイベントは、あいにくの暴風雨に見舞われ、当日キャンセルが相次ぎ、参加家族は2家族となってしまったが、安全に実施することができた。クリスマス会は、横浜こどもホスピスプロジェクトの田川氏、飯山氏が視察に訪れ、急遽ハンドベルに飛び入り参加して頂くなど、昨年度のクリスマス会と比べ、よりこども達に楽しんでもらえるイベント内容となった。また、保護者、AYA世代向けのイベントとして同時並行で、クリスマスケーキ作りを実施した。こどもホスピスの利用対象者の年齢幅が広いこともあり、乳幼児から高校生まで、どの世代が参加しても楽しめるプログラムの工夫が今後もより求められる。

こうした、遊びの幅をひろげていくために、大阪、横浜でも開催されている「あそびかた研究会」を北海道でも開催することとした。地元でクラウンとして活動している岩田氏、プロジェクトメンバーでアロマの資格を持っている出村氏をそれぞれ講師に迎え、児童デイの支援者などの参加を頂き実施。こどもの本来持っている力を自然な形で引き出すことの出来る遊びに関して、講義と実技を織り交ぜた研修会は事後のアンケートにおいても評価が高く、次年度以降も継続して続けていきたい。

イベント数も増えてきたことからボランティア説明会を実施し、新たなボランティア協力者を得、また卓話等に声をかけて頂くことも増えてきた。次年度の更なる活動の充実をはかることができた1年となった。

次年度においては、土地建物に関して市や道との具体的なやり取りを活発化させ、2022年度開設に向けてより一層多方面に働きかけていくことが求められる。

III 事業の実施状況

1. 講演会等

① 第2回講演会

【内 容】 日本で初めてこどもホスピス病棟を設置した淀川キリスト教病院の鍋谷まこと先生を招いて、こどもホスピスにおいて大切にされていること、そして今までの病児、きょうだい、ご家族とのかかわりの中で学んだことについてお話を頂いた。

【実施場所】 国際ホール

【実施時期】 2018年5月27日

【対象者】 一般市民、こどもホスピス関係者 102名

② 第3回講演会

【内 容】 NPO 法人横浜こどもホスピスプロジェクト代表理事田川尚登氏、事務局員飯山幸恵氏を招いて、横浜における取組を話して頂き、代表理事の佐藤も同行した欧州のこどもホスピス視察についてもご話し頂いた。

【実施場所】 札幌サンプラザホテルホール

【実施時期】 2018年10月21日

【対 象 者】 一般市民、こどもホスピス関係者 56名

③ 北海道こどもホスピス講演会「こどもホスピスってどんな場所？」

【内 容】 AYA 世代の現状についてアヤキタ代表の坪田悠氏に講演してもらったのちに、北海道におけるこどもホスピス活動について紹介をした。また、スヌーズレン環境を設定し、一般の方々に体験してもらうブースを設けた。

【実施場所】 赤レンガ庁舎ホール

【実施時期】 2018年10月21日

【対 象 者】 一般市民、こどもホスピス関係者 31名

2. 病児、きょうだい、保護者向けイベント

① こども夏まつり

【内 容】 応援アンバサダーの副島賢和先生にも参加頂き、地域のお祭りには免疫等のことで参加できない子ども達に日常の行事を体験してもらうべく初の夏祭りを開催。スイカ割り、かき氷、おみくじなどを実施。初めて大阪、東京からの家族参加もあった。

【実施場所】 こどもホスピス事務所

【実施時期】 2018年7月29日（日）

【対 象 者】 病児、きょうだい、保護者、こどもホスピス関係者 28名

② こどもハロウイン

【内 容】 初のハロウインイベントを実施。大雨警報が出る中での実施となつたため、2組の家族のみの参加となる。スタッフも含めそれぞれが仮装をし、隠しものゲームなど子ども達とともに楽しい時間を過ごす。

【実施場所】 こどもホスピス事務所

【実施時期】 2018年10月27日（土）

【対 象 者】 病児、きょうだい、保護者、こどもホスピス関係者 12名

③ こどもクリスマス会

【内 容】 2回目となるクリスマス会を実施。今年度は昨年度の反省をふまえ旭川大学・旭川大学短期大学部の学生ボランティアによる運営で実施。ホスピス関係者によるハンド

ベル演奏、アマチュア手品師による演技、保護者の時間としてアロママッサージやロールケーキ作りを実施。最後にプレゼントを渡して終了。

【実施場所】 こどもホスピス事務所

【実施時期】 2018年12月16日（日）

【対象者】 病児、きょうだい、保護者、こどもホスピス関係者 32名

3. 研修会等

① 第1回あそびかた研究会

【内容】 大阪、横浜で開催されているあそびかた研究会を北海道で初開催。第1回目はこどもホスピス会員でもあるクラウンとしても活動している岩田素子氏を招き、こどもを笑顔にする方法を学び、皆で実演しあった。

【実施場所】 こどもホスピス事務所

【実施時期】 2018年6月29日

【対象者】 一般市民、こどもホスピス関係者 11名

② 第2回あそびかた研究会

【内容】 第2回はこどもホスピス会員でもある出村由利子氏に講師をお願いし、アロマなどの癒しについて実演をまじえながら講義を頂く。

【実施場所】 こどもホスピス事務所

【実施時期】 2019年3月22日

【対象者】 一般市民、こどもホスピス関係者 8名

4. ボランティア説明会

【内容】 本格的にイベント等を実施していくため、新たなメンバーを募集すべく、ボランティア説明会を2回にわけて実施した。

【実施場所】 Moon Promotion 事務所

【実施時期】 2018年6月6日、12日

【対象者】 一般市民、こどもホスピス関係者 8名

5. 卓話等

【内容】 各支援団体に出向き、北海道こどもホスピスプロジェクト活動を幅広い方々に知ってもらい支援先を増やしていくことを目的とする。

【実施場所】 ・国際ソロプチミスト旭川

・札幌西ロータリークラブ

・ゾンタクラブ

6. 総会の開催状況

第1回通常総会

【日 時】 2018年4月21日 14時30分から15時00分まで

【場 所】 こどもホスピス事務所

【会員総数】 13名

【出席者数】 13名（うち電磁的記録による表決者数6名）

【内 容】 第1号議案 2017年度事業報告書承認の件 審議の結果、全員一致で可決承認

第2号議案 2017年度決算承認の件 審議の結果、全員一致で可決承認

7. 理事会その他の役員会の開催状況

第5回理事会

【日 時】 2018年4月21日 13時30分から14時15分まで

【場 所】 こどもホスピス事務所

【役員総数】 6名

【出席者数】 6名（うち電磁的記録による表決者数1名）

【内 容】 第1号議案 2017年度事業報告書承認の件 審議の結果、全員一致で可決承認

第2号議案 2017年度決算承認の件 審議の結果、全員一致で可決承認

第3号議案 2018年度事業計画書承認の件 審議の結果、全員一致で可決承認

第4号議案 2018年度予算承認の件 審議の結果、全員一致で可決承認

第6回理事会

【日 時】 2018年5月18日 13時30分から14時30分まで

【場 所】 こどもホスピス事務所

【役員総数】 6名

【出席者数】 6名（うち電磁的記録による表決者数1名）

【内 容】 旭山動物園イベント、こどもホスピスサミット等の打合せ

第7回理事会

【日 時】 2018年7月13日 18時00分から19時30分まで

【場 所】 こどもホスピス事務所

【役員総数】 6名

【出席者数】 6名（うち電磁的記録による表決者数1名）

【内 容】 こどもホスピスサミット、B B Qイベントの打合せ

第8回理事会

【日 時】 2018年11月9日 15時00分から16時30分まで

【場 所】 こどもホスピス事務所

【役員総数】 6名

【出席者数】 6名（うち電磁的記録による表決者数1名）

【内 容】 あそびかた研究会、クリスマスイベント、父親の会の打合せ

2019年度事業報告書

一般社団法人北海道こどもホスピスプロジェクト

I 事業期間

2019年4月1日から2020年3月31日まで

II 事業の成果

今年度は新型コロナウィルスの影響により年度末のイベントが全て中止になってしまったものの、12月までは事業計画通りイベント等を実施し、病児、きょうだい、保護者にとってよりよい時間を提供する、という事業展開ができた。

特に今年度は毎月なにかしらのイベントを病児および家族に提供し、こどもホスピススタッフと利用家族の信頼関係を深めることに焦点をあてた。そのなかでも保護者向けのイベントや札幌を離れての小旅行などはこども達、保護者からも大変好評で、かつ、今まで病棟等で様々な制限化にあった病児が、様々なイベントを通して沢山の経験を積むことができ、これからももっと多様な経験をしてもらいたいと考える保護者も多くおり、来年度コロナが落ち着いていれば、冬の外あそびやきょうだい児向けの野外キャンプ活動など、北海道ならではの土地の利を活かした遊びなどより選択肢を増やす形で、より多くの家族のニーズに応えていくことが求められている。

また、第2回目となるこどもホスピスサミットを札幌で開催することができたことも北海道におけるこどもホスピスの啓発に大きな影響を与えることができた。北海道宣言では日本こどもホスピスの日、日本こどもホスピスウィークを定め、今後正式に記念日として登録をし、毎年全国のこどもホスピス関係者でイベントを行い、こどもホスピスの機運を各地で高めていくことが期待される。秋には毎年実施している講演会も実施することができ、医療的ケア児のおかれている現状と今後の求められている対策について新たな知見を得ることができた。

そして資金面では今回、昨年度に引き続きロジネットジャパンの助成金を獲得することにくわえ、北海道社会福祉協議会一般助成にも採択され、少しずつ活動の成果を感じることができている。北海道日本ハムファイターズの投手の皆さんには昨年度に引き続きご支援を頂き、また寄附のみならずイベント等でのサイン色紙のプレゼント、あるいはロゴの入ったTシャツを着てインスタにアップしてくださるなど、様々なサポートを頂けていることも我々の励みとなっている。サミットを契機として、北海道コカ・コーラボトリング株式会社、きのとや、六花亭など北海道の企業に新たな支援先となって頂けたことも今後

の活動につながってくる。

今年度の課題としては、利用する家族がほぼ固定化していることから、広報の方を工夫し、小児がん拠点病院、患者団体などとの関係を強化し、必要とするこども、家族により参加してもらえる団体を目指していくことが求められる。また、引き続き多方面に働きかけ、土地建物の建設に向け取り組んでいくこととなる。

III 事業の実施状況

1. 講演会等

① 第2回全国こどもホスピスサミット in 北海道

【内 容】 横浜で開催された第1回に引き続き、第2回を札幌で開催した。今回のテーマは、横浜宣言をうけ北海道のテーマを「なぜこどもホスピスにおいて遊び・学びが大切か」とし、基調講演、各団体の近況報告、そしてシンポジウムを実施し、最後に4月28日を日本こどもホスピスの日、4月28日～5月5日を日本こどもホスピスウィークとすることを北海道宣言とし閉幕した。

【実施場所】 国際ホール

【実施時期】 2019年7月14日

【対象者】 一般市民、全国こどもホスピス関係者 183名

② 第4回講演会

【内 容】 国立成育医療研究センター内医療型短期入所施設「もみじの家」ハウスマネージャー内多勝康氏を招いて、医療的ケア児における現状と課題、施設運営での課題等を学ぶことができた。

【実施場所】 国際ホール

【実施時期】 2019年11月9日

【対象者】 一般市民、こどもホスピス関係者 89名

2. 病児、きょうだい、保護者向けイベント

① 音とあそぼう♪～リトミック遊び

【内 容】 昨年度も好評だった音楽遊びを実施。当日病児の体調により数家族が欠席となるものの、ボランティアで参加してくれたプロの音楽家とともに参加したこども達はより遊びに集中して取り組むことができた。

【実施場所】 北翔大学ポルト会議室

【実施時期】 2019年4月21日（日）

【対象者】 病児、保護者、こどもホスピス関係者 13名

② 母の日企画♪一流シェフによる簡単お料理教室＆ランチ会

【内容】 プロジェクト初の保護者向けのイベントとして、日頃こども達の介護等に追われている母親に自分自身の時間を持つてもらうことを目的に実施した。

【実施場所】 ラヴィ

【実施時期】 2019年5月18日（土）

【対象者】 病児の母親、ホスピス関係者 8名

③ JRに乗って旭山動物園に行こう

【内容】 プロジェクト初の札幌を離れての小旅行を実施。旭山動物園の全面協力により、飼育員による解説をうけながら普段は入ることができないバックヤード見学などもできた。

【実施場所】 旭山動物園

【実施時期】 2019年6月29日（土）

【対象者】 病児、きょうだい、保護者、こどもホスピス関係者 15名

④ こども夏まつり

【内容】 応援アンバサダーの副島賢和先生にも参加頂き、地域のお祭りには免疫等のことで参加できない子ども達に日常の行事を体験してもらうべく衛生面に配慮しながら実施。大阪、東京からの家族参加もあった。

【実施場所】 こどもホスピス事務所

【実施時期】 2019年7月28日（日）

【対象者】 病児、きょうだい、保護者、こどもホスピス関係者 31名

⑤ 野外でBBQを楽しもう

【内容】 八剣山にバリアフリー設計の別荘を持つ支援者の協力をえ、初のBBQ企画を実施。こども達が庭で遊んでいる間、保護者は支援者による引率の元、ワイナリー見学に行って頂き寛ぎの時間を持つてもらうことができた。また、最後に北海道日本ハムファイターズの投手陣からのサプライズプレゼントを渡して終了した。

【実施場所】 八剣山有志宅

【実施時期】 2019年9月9日

【対象者】 病児、きょうだい、保護者、こどもホスピス関係者 25名

⑥ こどもクリスマス会

【内容】 昨年も好評をえたクリスマス会を実施。今年度は地元大学生による玉人

形、演奏家によるクリスマスソング、アマチュア手品師の方々など幅広い協力者をえ、盛沢山のプログラムにて実施することができた。最後に東京のサンタクロースから送付頂いたクリスマスプレゼントを渡して終了。

【実施場所】 札幌市民交流広場中会議室

【実施時期】 2019年12月21日（土）

【対象者】 病児、きょうだい、保護者、こどもホスピス関係者 32名

3. 研修会等

① シブリングサポートー養成事業

【内容】 きょうだいの現状及び支援の必要性を理解し、必要なスキルを習得した人材を育成するため、大阪できょうだい支援活動をしているしぶたねさんの協力をえ、「シブリングサポートー」を養成した。

【実施時期】 2019年7月13日（土）

【場所】 ホスピス事務所

【参加人数】 一般参加者、こどもホスピス関係者 32名

② こどもホスピス・小児緩和ケア人材育成プログラム

【内容】 横浜で開催されて好評を得ていた人材育成プログラムの初の地方開催。可能な限り北海道の講師陣をそろえ、北海道のみならずサミットに合わせて全国各地から参加者が集い学びを深めることができた。

【実施場所】 国際ホール会議室A

【実施時期】 2019年7月15日（月）

【対象者】 一般市民、こどもホスピス関係者 32名

③ 第3回あそびかた研究会

【内容】 元札幌療育センターSTで藤女子大学教授の鈴木真知子先生に重症心身障がい児の運動機能および遊びに関してスイッチ等の扱いを含め講義を頂く。

【実施場所】 北海道消化器科病院会議室

【実施時期】 2019年11月14日

【対象者】 一般市民、こどもホスピス関係者 11名

4 総会の開催状況

第2回通常総会

【日時】 2019年4月21日 14時30分から15時00分まで

【場所】 こどもホスピス事務所

【会員総数】 20名

【出席者数】 20名（うち電磁的記録による表決者数8名）

【内 容】 第1号議案 2018年度事業報告書承認の件 審議の結果、全員一致で可決承認

第2号議案 2018年度決算承認の件 審議の結果、全員一致で可決承認

5 理事会その他の役員会の開催状況

第9回理事会

【日 時】 2019年4月21日 13時30分から14時15分まで

【場 所】 こどもホスピス事務所

【役員総数】 6名

【出席者数】 6名（うち電磁的記録による表決者数1名）

【内 容】 第1号議案 2018年度事業報告書承認の件 審議の結果、全員一致で可決承認

第2号議案 2018年度決算承認の件 審議の結果、全員一致で可決承認

第3号議案 2019年度事業計画書承認の件 審議の結果、全員一致で可決承認

第4号議案 2019年度予算承認の件 審議の結果、全員一致で可決承認

第10回理事会

【日 時】 2019年5月18日 13時30分から14時30分まで

【場 所】 こどもホスピス事務所

【役員総数】 6名

【出席者数】 6名（うち電磁的記録による表決者数1名）

【内 容】 旭山動物園イベント、こどもホスピスサミット等の打合せ

第11回理事会

【日 時】 2019年7月13日 18時00分から19時30分まで

【場 所】 こどもホスピス事務所

【役員総数】 6名

【出席者数】 6名（うち電磁的記録による表決者数1名）

【内 容】 こどもホスピスサミット、BBQイベントの打合せ

第12回理事会

【日 時】 2019年11月9日 15時00分から16時30分まで

【場 所】 こどもホスピス事務所

【役員総数】 6名

【出席者数】 6名（うち電磁的記録による表決者数1名）

【内 容】 あそびかた研究会、クリスマスイベント、父親の会の打合せ